

ご購入、ありがとうございます。このマニュアルを保管して、使用前には熟読してください。このマニュアルは、品質保証、誤字の訂正、製品の改善ではありません。訂正版は、前もってお知らせすることなく、再版マニュアルに入ります。

### ① 包装物

出力計 1 台 マニュアル 1 枚

### ② 製品紹介

HLP - 200B は、極めて低いパワーの CO2 レーザー管のための手持ち式出力計です。小型、ポータブル、ボタン電池を使用し、使いやすく、表示が見やすく、高い正確性を持ちます。

製品名： 手持ち式出力計

モデル： HLP - 200B

測定範囲： 0—200W

波長： 10.6

電池： 3v/3.6v 2032 ボタン電池

### ③ 向上した性能

1 HLP - 200B は、HLP - 200 のアップグレード版で、消費電力が少ない特徴を維持しつつ向上した機能を備えています。スイッチを入れるとすぐに測定可能になり、レーザーが測定部に照射されると出力の測定が始まります。

2 正確性を高めるため、今回のアップグレードで測定部を小さくしました。

3 使用の際、正しくない位置に置かれたことにより生ずるズレをさらに減らすため、ホルダーに取り付けるためのねじ穴 (M4) を加えました。

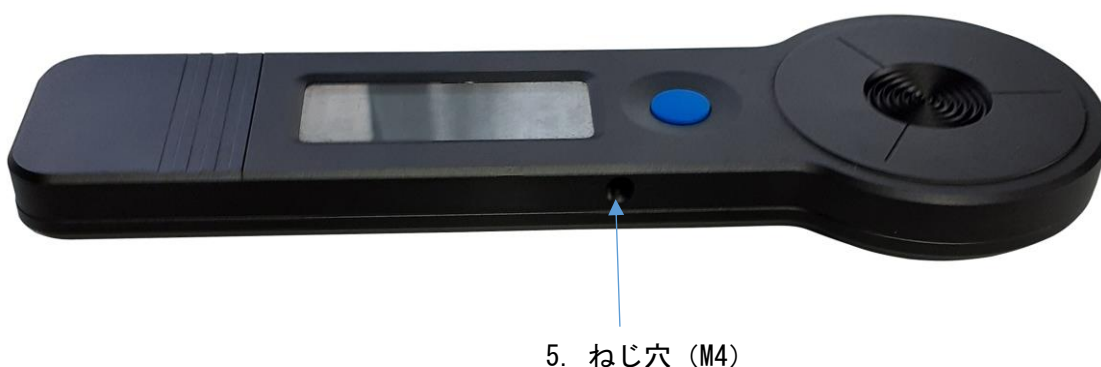
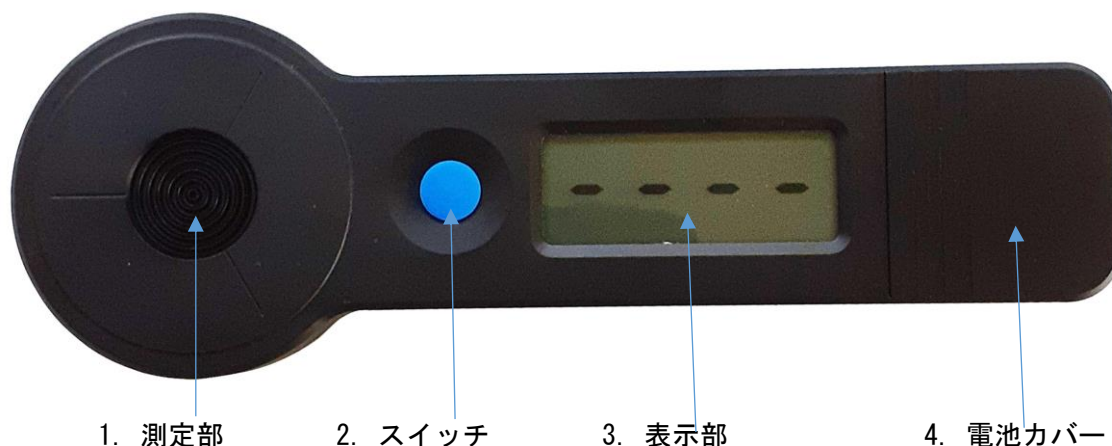
4 電池交換の便宜を図るために、電池カバーの開け方を変えることで道具を使う必要がなくなりました。

5 ステータスコードを増やしました。

“----” が点滅すると測定可能です。

“Hot” は、出力計の温度が高すぎます。

“Err” は、測定対象が測定器の範囲を超えていることです。



#### ④ レーザー出力計（HLP - 200B）の操作方法

- 1 青いスイッチを押すと1回ビープ音（ピーという音）が鳴り、表示部に“----”が表示されます。ビープ音の3秒後に、表示部の“----”が点滅し始めます。この状態で測定が可能です。本体電源を入れた後、3秒以内に6秒間連続照射してください。測定するレーザーが測定部の中心に照射されていることを確認してください。測定部がレーザーを受け、表示部の“----”の点滅が止まると測定を開始します。ビープ音と共に点滅が止まり、測定が開始されます。
- 2 測定が終わると、ビープ音が鳴り、表示部の測定値を読み取ります。測定値は6秒間表示されます。もう一度ビープ音が鳴り電源が切れます。
- 3 ビープ音と共に“Hot”が表示された時は、測定部の温度が高すぎますので、次の測定の前に冷ましてください。
- 4 ビープ音と共に“Err”が表示された時は、測定するレーザーの出力が測定範囲を超えています。
- 5 電池交換は指で電池のカバーを外して行ってください。

⑤ 注意

- 1 精密な器具を傷めないように、慎重に扱ってください。
- 2 レーザーが必ず測定部の中心に照射されるようにしてください。
- 3 測定を繰り返す場合は、次の測定をする前に、測定器を常温に戻すことをお勧めします。

⑥ アフターサービス

この製品の保証期間は1年です。メンテナンスはそれ以降も行います。

下記の状況では、保証は無効です。

- 1 保証期間外
- 2 不可抗力
- 3 不正な取り外し、修正、又は修理による故障や損害